

事業シート(令和6年度予算)

25_畜産課_1

事業名	52100 畜産事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略			
			項	2	畜産業費		産業振興計画			
			目	1	畜産総務費		根拠計画			
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産業の振興を図る。	概要	・飛騨畜産振興会の活動支援、畜産委員への報酬等
----	-------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	241.8億円		230.0億円
「地元の畜産物が広く消費され、畜産業が活性化している」と感じている市民の割合	68.7%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	985	920	971			
特定財源						
国費()						
県費(県移譲事務交付金)	30	30	30			
その他(敷地占用料)	36	41	36			
一般財源	919	849	905			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨畜産振興会負担金	725	725	741		
◎ 1	動物愛護フェスティバル開催に対する負担金					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,077	1,077	1,077	106	
30	30	30	0	
36	36	36	0	
1,011	1,011	1,011	106	
査定額	説明			
747				
100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨畜産振興会(飛騨3市1村及びJAなどで構成)で、畜政活動・畜産経営指導・共進会の開催をする とともに、家畜伝染病への対応として防疫資材等の支援の実施 ・飛騨牛改良協議会の研修会の実施 ・岐阜県畜産共進会の実施
評価等	・飛騨畜産振興会の活動を支援することにより、飛騨地域の3市1村、畜産関係団体及び畜産農家間において、今まで以上の緊密な連携、情報の共有が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜市場価格、各農家の経営状況などを把握確認し、また、畜産情勢全般を注視しながら事業継続の有無や、ニーズに沿った事業検討を実施する。 ・各団体の活動に対しての支援を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R5完了
- R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・動物愛護フェスティバル開催に対する負担金を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

25_畜産課_1

52100

主要事業個票(令和6年度予算)

事業名	52100 畜産事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部畜産課
枝番・内容	1 動物愛護フェスティバル開催に対する負担金		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	畜産業費	内線	2239	
		<input type="checkbox"/>		目		1	畜産総務費	作成年月	R6.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・動物愛護週間行事「動物愛護フェスティバル」について、R6に飛騨地域で開催されることに伴い、市として開催を支援する。	概要	・動物愛護フェスティバルの開催に伴い、運営実行委員会に対し負担金を支出する。
----	--	----	--

[参考] R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

事業実績・評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[スケジュール]	

R5決算(Do-Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

R6当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	100
主な経費	・負担金	
対前年度増減額(当初予算)		100

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	①動物愛護フェスティバル開催に伴い、実行委員会へ参画 ※岐阜県獣医師会、岐阜県、飛騨地域市町村にて構成予定 ②上記に伴い運営経費として負担金を支出 ※前回開催・・・H30(開催地:高山市)
[スケジュール]	R6.9 開催

事業シート(令和6年度予算)

25_畜産課_3

事業名	52205 繁殖雌牛導入支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨牛繁殖基盤を確保・拡大し、畜産の安定経営を図る。	概要	・繁殖牛導入資金を借りた場合の利子、保証料を補給する。
----	-----------------------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼育頭数	3,676頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	3,320	2,552	3,120			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(財産収入等)	3,320	2,552				
一般財源		0	3,120			
個票枝番	主な事業内容					
	繁殖雌牛導入資金融資利子補給金(債務負担)・保証料補給金	3,320	2,552	3,120		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,310	3,310	3,310	190
3,310	3,310	3,310	190
査定額	説明		
3,310			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・導入資金利子補給 7件 255頭 ・導入資金保証料補給 9件 57頭
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・繁殖雌牛の保留や導入を目的とした、金融機関による資金融資に対し、保証料や利子の補給を行うことで、農家経営の安定と繁殖雌牛の増頭及び繁殖牛の更新などに効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・和牛の改良・増頭への効果を更に高めるため、繁殖雌牛導入支援制度を継続する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R5完了
- R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・畜産農家の和牛改良・増頭を支援するための導入資金に係る利子・保証料補給に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

25_畜産課_3

52205

事業シート(令和6年度予算)

25_畜産課_4

事業名	52210 家畜防疫衛生事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します	
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出			
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	畜産振興費							
担当課	農政部 畜産課	内線	2240									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 家畜伝染病の発生予防に努め、低コストで高品質な畜産物の安全安心な生産・供給による畜産経営の向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 伝染病調査及び発生予防 法定家畜伝染病予防接種助成 家畜伝染病予防消毒薬備蓄及び配布
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	241.8億円		230.0億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		7,030	5,249	6,460		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(家畜予防接種事業雑入)	730	4,322	4,150		
一般財源		6,300	927	2,310		
個票枝番	主な事業内容					
	防疫用医薬品等	400	33	280		
	法定家畜伝染病予防補助金	30	6	30		
	高山駅周辺における防疫対策	3,200	2,800	3,200		
	豚熱(CSF)対策	3,200	2,410	2,750		
	防疫巡回指導事業					
	畜舎防疫設備等整備事業					

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		1,520
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,270	750	750	△ 5,710	
1,270	750	750	△ 3,400	
5,000	0	0	△ 2,310	
査定額	説明			
400				
30				
320				
0				
0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 伝染病浸潤状況の調査 法定家畜伝染病(鶏ニューカッスル病)予防接種助成2,500羽(接種頭数の減) 高山駅周辺への防疫対策 4箇所 豚熱(CFS)対策として林道消毒業務委託等を実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 防疫事業を実施し、家畜伝染病の発生予防に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 家畜防疫の広域体制を更に強化するため、県、近隣市村及び関係団体と協力してすすめる。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 畜産伝染病予防対策に必要な経費を計上 畜舎の防疫衛生等整備支援に必要な経費を計上 防疫巡回指導に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 豚熱(CSF)対策はR6年度計上分をもって終了 防疫巡回指導事業は、報償費の単価を精査の上、52225家畜改良推進事業費へ付け替え(現行の市畜産振興アドバイザーの報償費に上乘せ計上) 畜舎防疫設備等整備事業は内容を精査し0査定
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり
--------------	---

25_畜産課_4

5210

事業シート(令和6年度予算)

25_畜産課_5

事業名	52215 家畜人工授精事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優良子牛の生産、増頭により家畜の改良増殖を推進し、農家の経営安定を図る。	概要	・家畜改良、増頭の推進 ・和牛、乳牛の家畜人工授精 ・和牛、乳牛の受精卵移植・採卵
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,676頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

		R4		R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		28,372	27,820	28,640		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(人工授精等手数料、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	17,515	26,383	7,515		
一般財源		10,857	1,437	21,125		
個票枝番	主な事業内容					
	家畜人工授精事業	28,372	27,820	28,640		

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
27,944	27,940	27,940	△ 700
7,112	7,112	7,112	△ 403
20,832	20,828	20,828	△ 297
査定額	説明		
27,940			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 人工授精 3,501件 受精卵移植 175件 採卵 33件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 一部直営で実施していた人工授精業務を委託し、市内一円を委託により対応した。 農家に対しては、県の家畜改良方針に基づいた種雄牛の交配を積極的に推奨し「飛騨牛」のブランド力向上に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 県家畜改良方針に基づいた種雄牛を積極的に活用し、ブランド力の向上を推進する。 受精卵移植の推進により、飛騨牛の改良、増頭を図る。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 更なる飛騨牛ブランド化や受胎率の向上に必要な経費を計上 受精卵移植の促進による飛騨牛の改良と増頭に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

25_畜産課_6

事業名	52217 家畜診療所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
担当課	農政部 畜産課	内線	2240	項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
				目	2	畜産振興費					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜診療所を設置運営し、家畜診療業務をすすめる。	概要	・家畜診療所の運営
----	---------------------------	----	-----------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
畜産粗生産額(年間)	241.8億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		20,698	15,574	16,540		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(家畜診療等収入、家畜予防接種事業雑入等)	20,698	15,574	16,540		
一般財源			0	0		
個票枝番	主な事業内容					
	家畜診療所運営	20,698	15,574	16,540		

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		16,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
16,450	16,450	16,450	△ 90	
16,450	16,450	16,450	△ 90	
0	0	0		
査定額	説明			
16,450				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 家畜診療所開設(R2.4~) 職員 所長1名・獣医5名(うち1名所長兼務・うちR3年6月採用1名)・事務1名 事務所 市役所6階畜産課内 薬品庫 市役所地下駐車場内 業務 (1)診療 家畜の診療 (2)検診 子牛の産後特徴検査、感染病予防、妊娠鑑定 (3)防疫衛生 伝染性病疫予防、飼養衛生管理指
評価等	・獣医師5名体制で、畜産農家への診療、検診、防疫衛生業務を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・家畜診療業務の充実を図るために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度予算)

25_畜産課_7

事業名	52220 繁殖牛舎整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
担当課	農政部 畜産課	内線	2240	項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
				目	2	畜産振興費					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・肉用繁殖雌牛飼養頭数3,500頭(R6)を目指すため、飛騨牛の地元畜産率の向上と飛騨牛ブランドの向上を図る。	概要	・牛舎建設等を行う生産農家、新規就農者、農事組合法人又は農業生産法人に対し助成する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,676頭		—
肉用牛繁殖農家数(一貫経営を含む)	126戸		150戸

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	71,500	47,813	53,000			
特定財源						
国費()						
県費(繁殖牛舎等建設支援事業1/2、1/3、1/4)	58,300	40,112	36,200			
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	10,000	7,002	10,000			
一般財源	3,200	699	6,800			
個票枝番	主な事業内容					
	繁殖牛舎等の整備に対する助成	27,700	24,137	15,000		
	賃貸型繁殖牛舎整備に対する助成	13,800	11,869			
	自給飼料生産拡大機械整備等に対する助成	30,000	11,807	38,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額	72,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
11,181	11,200	11,200	△ 41,800
7,794	7,700	7,700	△ 28,500
3,387	3,500	3,500	△ 3,300
査定額	説明		
9,400			
1,800			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 畜舎建設 1件 省力化施設整備 2件 賃貸型牛舎整備 1件 自給飼料拡大支援 2件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 初期投資の助成により、畜産農家の経営安定及び増頭につながった。 省力化施設整備により、畜産農家の労働力負担軽減につながった。 賃貸型の牛舎を整備したことにより、新規就農者等が畜産経営に参入しやすい環境が整った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 飼養頭数を増頭するため、より効果的な助成事業の検討 畜産農家の労力の負担軽減を図るため継続して助成制度を実施する。 借り手の振り起こしや増頭の推進を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 畜産農家の牛舎建設等整備に対する助成に必要な経費を計上 自給飼料生産拡大機械整備等に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

25_畜産課_7

52220

事業シート(令和6年度予算)

事業名	52225 家畜改良推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 家畜の改良度や方向性の確認のため各種品評会を開催することにより、畜産物のブランド化を進め、農家の意欲向上による増産を図る。 飼料価格の高騰の煽りを受け畜産経営を圧迫していることから購入粗飼料高騰差額分を助成し経営安定を図る 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各種品評会の開催 粗飼料購入価格の高騰分に対し、2分の1を助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,676頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	91,170	58,768	2,210			
特定財源						
国費 (粗飼料価格高騰対策事業費 10/10)	36,000	36,000				
県費 ()						
その他(財産収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	4,250	9,246				
一般財源	50,920	13,522	2,210			
個票枝番	主な事業内容					
	全国和牛能力共進会に向けた支援					
◎ 1	家畜改良推進事業					
	粗飼料価格高騰対策事業					
	1,128	960	960			
	84,000	52,432				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		2,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,210	2,330	2,330	120	
2,210	2,330	2,330	120	
査定額	説明			
1,250				
1,080				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 全国和牛能力共進会(鹿児島大会)への参加及び出品(出品者に対する賞賜金) 全国和牛能力共進会への支援(飛騨畜産振興会への負担金) 粗飼料価格高騰対策事業助成 延べ416件(農家交付戸数118件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 全国和牛能力共進会(鹿児島大会)に出場参加したことにより、「飛騨牛」のPRが図られた。また畜産農家の飼育意欲等が向上した。 粗飼料高騰対策支援を実施したことにより、畜産農家の経営安定が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 県、隣接市村、JA等の関係機関との連携を密にし、各種品評会を実施し、飛騨地域の更なる組織強化及びブランド化を図る。 粗飼料の価格高騰、農家の経営状況を調査しながら、助成の検討、検証が必要である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 県、市町村、JA等関係機関との連携による更なるブランド化の推進に必要な経費を計上
--------------	--

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 52210家畜防疫衛生事業費より、新規事業(防疫巡回指導)に係る経費を付け替え(現行の市畜産振興アドバイザーの報償費に巡回対応に係る分を上乗せ計上)
------------	--

市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり
----------	---

主要事業個票(令和6年度予算)

事業名	52225 家畜改良推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部畜産課
枝番・内容	1 防疫巡回指導事業		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		内線
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	畜産業費	作成年月	R6.2	
		<input type="checkbox"/>		目		2	畜産振興費			

事業の目的・概要(Plan)

目的	・各農家における防疫衛生等の強化を図り、畜産物の安全安心な生産・供給による畜産経営の向上を図る。	概要	・各農家における防疫衛生対策についての巡回指導を実施する。
----	--	----	-------------------------------

[参考] R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R5決算(Do-Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

R6当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	120
主な経費	・報償費	
対前年度増減額(当初予算)		120

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜防疫衛生に伴う畜舎等の巡回指導を行う ・巡回時には専門指導員(市畜産振興アドバイザー想定)を同行 ・100件程度巡回想定(10頭以上の多頭飼育農家を想定)
[スケジュール]	R6.4~ 順次巡回

事業シート(令和6年度予算)

事業名	52230 牧場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します	
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出			
			項	2	畜産業費		根拠計画					産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	畜産振興費							
担当課	農政部 畜産課	内線	2240									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・夏山冬里方式の飼養管理として放牧を推進し、他産業との複合経営の促進、飛騨牛の低コスト生産及び増産を図る。	概要	・放牧場の整備・充実を図るとともに、適正な牧場利用調整・推進を図る。
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	241.8億円		230.0億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R4		R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		22,530	21,239	22,963		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(放牧料、財産収入)	22,530	21,239	6,000		
一般財源			0	16,963		
個票枝番	主な事業内容					
	市営牧場の管理委託(岩井、久手、小鳥山、一色、飛騨御岳)	15,100	14,956	15,100		
	施設修繕	600	51	600		
	施設整備工事	1,200	1,183	1,400		
	有害植物の駆除					

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		21,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
23,445	23,543	23,543	580	
6,000	6,000	6,000	0	
17,445	17,543	17,543	580	
査定額	説明			
15,100				
600				
900				
1,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 5牧場における放牧延べ頭数 45,657頭 整備事業(久手牧場草地暗渠排水工事) 1,183千円
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 夏山冬里方式により、畜産農家の負担が軽減され、更に飛騨牛の安定生産・飛騨牛ブランド力の向上が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 牧場の管理委託等の管理方法の検証を行うとともに、放牧時における家畜伝染病防疫体制の強化を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 畜産の夏山冬里方式による農家の生産コスト低減と省力化に資するための牧場運営に必要な経費を計上 市営牧場内における有害植物(蕨)の駆除に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	52235 優良飛驒牛固定推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・遺伝的に生産性が高い繁殖牛や優良な乳用牛の保留または導入によるブランド強化	概要	・優良飛驒牛、優良乳用牛増頭に対する助成 ・家畜共済対象外の早期の流死産等の事故に対する互助のための基金造成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
生乳生産量(年間)	9,058t		—
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,676頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

		R4		R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		31,240	20,804	30,040		
特定財源	国費()					
	県費(繁殖雌牛増頭支援事業費 10/10)	1,200	0			
	その他(優良雌牛保留対策事業雑入、飛驒高山ふるさと基金繰入金等)	24,040	20,804	14,040		
一般財源		6,000	0	16,000		
個票枝番	主な事業内容					
	優良雌牛確保対策に対する助成	28,080	19,054	28,080		
	優良飛驒牛増頭推進事業	1,200	0			
◎ 1	優良乳用牛保留・導入に対する助成	1,050	1,050	1,050		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		45,060
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
31,425	27,260	27,260	△ 2,780	
18,575	11,120	13,120	△ 920	
12,850	16,140	14,140	△ 1,860	
査定額	説明			
22,240	優良雌牛確保対策事業補助金			
4,110	優良乳用牛保留・導入推進事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 優良雌牛確保対策 82頭 優良乳用牛保留・導入対策 30頭
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 肉用牛繁殖雌牛や乳用牛の素牛購入にかかる経費は畜産農家にとって、大きな負担であり、本事業を行うことで、農家負担の軽減、飛驒牛の頭数維持に努めた。 家畜共済で補填されない流死産等の子牛事故に対する互助事業を支援することにより、繁殖経営の影響を和らげると同時に経営安定が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 条件に該当する優良な雌子牛の掘り起こしを行い、更なる保留、導入の推進を図る。 優良雌牛の増頭を推進することにより、肉用牛及び乳用牛の経営基盤を強化し、経営安定を図る。 優良飛驒牛増頭推進事業へ県事業に移行。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R5完了
- R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 更なる保留・導入の推進に必要な経費を計上 優良雌牛の増頭による担い手農家の経営基盤の強化に必要な経費を計上 優良乳用牛の保留・導入に対する支援拡大に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・優良乳用牛保留・導入推進事業補助金の拡充は、積算単価を精査し査定(△4,140)
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和6年度決算)

事業名	52235 優良飛驒牛固定推進事業	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	1 優良乳用牛保留・導入に対する助成		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R6拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	畜産業費	内線	2239	
		<input type="checkbox"/>		目		2	畜産振興費	作成年月	R6.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・優良な乳用牛の保留または導入による更なるブランド強化を図る。	概要	・優良乳用牛の保留・導入に対する支援制度について拡充する。
----	---------------------------------	----	-------------------------------

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	1,050
	繰越	
	補正等	
	最終	1,050
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	1,050
主な経費	・補助金 (30頭 × 35千円 = 1,050千円)	
	対前年度増減額(当初予算)	
		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	4,110
主な経費	・補助金 (30頭 × 137千円 = 4,110千円)	
	対前年度増減額(当初予算)	
		3,060

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	補助事業費 30頭 1,050千円
[評価等]	酪農家への支援をすることで、保留が進み経営継続が図られた
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	乳用牛を導入・保留 30頭に対し1,050千円(35,000円/1頭)を酪農振興会へ支援するもの
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[現行事業]	<ul style="list-style-type: none"> 市酪農振興会が行う優良乳用牛の保留・導入支援の取組に必要な経費を補助 1頭あたり35千円を補助
[事業拡充]	<ul style="list-style-type: none"> 1頭あたり137千円の補助に拡充 ※乳用牛導入の市場単価の1/4相当額に拡充
[スケジュール]	R6.4～運用開始

事業シート(令和6年度予算)

事業名	52245 飛騨食肉センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産出を創出します
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画		
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産の振興及び安全・安心な食肉の安定供給	概要	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成(と畜部門運営経費の一部助成)
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
肉用肥育牛飼養頭数	5,387頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	38,715	25,307	38,715			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	38,715	25,307	38,715			
個票枝番	主な事業内容					
	BSE対策、肉豚出荷等に対する助成	38,710	25,302	38,710		
	食肉基幹市場建設促進協議会負担金	5	5	5		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		42,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
25,905	25,905	25,905	△ 12,810	
25,905	25,905	25,905	△ 12,810	
査定額	説明			
25,900				
5				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成(と畜部門運営経費の一部助成)
評価等	・飛騨牛が飛騨食肉センターを介して、安全安心な畜産物として国内外に供給されることで、更にブランド力が増進されている。飛騨広域の支援により、極めて高い衛生レベルで食肉処理加工が実施できている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・各種助成事業を継続実施する中、肉豚出荷の助成については、状況を把握しながら検証及び検討を行っていく必要がある。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨食肉センターの円滑な運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------